

平成25年度予算

『子育て』『生活基盤』に重点

深谷市予算（一般会計・特別会計）

総額798億1,099万3千円

市の財政の状況は、歳入面では市税の増加が見込まれるものの、歳出面において社会福祉関連経費の増加が税収の伸びを上回り、財政運営は依然厳しい状態となっています。このような状況の下、平成25年度予算は、選択と集中を念頭に、『子育て環境の充実』や『生活基盤の整備』などの事業に重点を置き編成しました。

平成25年度予算の総額は、798億1,099万3千円（前年度比4.2%増）で、内訳は次の通りです。

■一般会計（前年度比6.1%増）488億2,246万9千円
 ■特別会計（前年度比1.5%増）315億8,852万4千円



平成25年度予算『子育て』『生活基盤』の主な事業

子育て・福祉の充実

【拡充】家庭保育室保育料補助金

家庭保育室を利用する保護者に対して、認可保育園での保育料と同等の負担となるよう、保育料の一部を助成します。これにより、保護者の経済的負担を軽減し、待機児童の解消を図ります。

1,493万円

【新規】ふっかちゃん子ども福祉基金の活用

基金を活用し、従来の補聴器に加え、それに付随するFM型受信機やワイヤレスマイクの購入費を助成します。また、心身障害児の療育経費に対して助成するほか、通級指導教室の学習支援教具を購入します。

568万8千円

【継続】小学校給食場建設事業

児童の給食への関心を高め、食育を推進するため、給食センター方式から自校式給食場への移行を進めます。今年度は榛沢・本郷小学校の給食場建設工事を行います。

2億3,719万円

生活基盤整備の推進

【拡充】生活道路の整備拡充

快適で安全な道路環境の実現のため、自治会からの要望に基づき、狭い道路や未舗装となっている生活道路を整備します。

8億549万7千円

【継続】（仮称）寄居スマートインターチェンジの整備

県北の新たな玄関口としての役割が期待される関越自動車道の（仮称）寄居スマートインターチェンジについて、平成28年10月の供用開始を目指します。今年度は設置に向け、アクセス道路や進入路の測量に着手します。

1億4,902万2千円

防災対策

【新規】ハザードマップの見直し

昨年度は地域防災計画を改定しました。これに伴い、洪水・地震ハザードマップの見直しを行い、全戸配布します。

1,100万円

産業振興・地域活性

【新規】地元農産物のPR用トラックを購入

特産の野菜・花植木・畜産物などの消費拡大やブランド化を推進するため、ラッピングトラックを購入し、深谷産農産物の市内外へのPRを図ります。

1,080万円

【新規】中心市街地にコンテナワールドを創造

街中ににぎわいや活力を創出するため、コンテナボックスを設置し、イベントなどを通じて、地域の新たなコミュニティの場をつくり上げます。

1,900万円

省エネ

【新規】小・中学校で省エネ啓発授業の実施

学習用の風力・太陽光発電装置や実験器具を設置し、環境についての啓発授業を行います。

231万8千円

Interview



給食の作り手が身近に見えるのは、安心です

星野麗子さん
（榛沢小学校保護者）

最近スーパーなどの食品にも作り手の情報が明記されていますね。自校式給食になると、子どもたちが給食の調理される様子を見ることができ、食に対する興味もかなり違ってくると思います。地元野菜をおいしく調理していただき、子どもたちがたくさん食べてくれると、保護者としてはうれしいですね。



『ふっかちゃん子ども福祉基金』に保護者も喜んでいます

田中はるみさん（深谷小学校・きこえとことばの教室教諭）

教室では『聞こえや言葉』に心配のある子どもたちを個別にケアしています。難聴の子どもたちには、早い時期から補聴器を使用することで、聴く力を伸ばすことができます。聴く力が付くと話す力もついてきます。補聴器などは高価なものですし、次々と進化しています。なので、基金は大変助かりますね。

平成25年度施政方針 （抜粋）

深谷市長 小島 進

深谷市長 小島 進

昨年は、深谷市のまちづくりの最も根幹となる計画である『深谷市総合振興計画 後期基本計画』を策定しました。今年は今まで土を耕し、種をまき、肥料を与え、水をまくように進めてきた取り組みや行財政改革が芽吹き、深谷の将来をかたちづくるための重要な『開花』の年であると考えています。より美しく育つよう、市政運営に取り組んでまいります。

第1に、『人の元気がみえるまち』として、医療体制の整備を始め、福祉の充実に向けたさまざまなサービスを総合的に進めます。

第2に、『地域の元気がきこえるまち』として、生活道路などのインフラの整備、中心市街地の活性化を進めます。

第3に、『未来の元気があふれるまち』として、幼少期から青少年期までの一貫したサポート体制の整備や、子育て・子育てサービスの充実に取り組みます。

第4に、『産業の元気をかかえるまち』として、農業とさまざまな産業との結びつきによる持続的・一体的な地域産業の活性化を図ります。

第5に、『市民の元気がやどるまち』として、ボランティアやNPOなど、市民の自主的な活動を促進します。また、市民の皆様と行政がそれぞれの役割を認識し担い合う協働のまちづくりを進めます。

市民の皆様が協力なしには、どんなに良い施策でも進展は遅々としたものになってしまいます。皆様のご協力をいただきながら、『元気ふかや』の実現に向け、全力で市政運営に取り組んでまいります。

平成25年度

主な事業と予算を紹介します

『総合振興計画後期基本計画』の行政分野別計画に基づき、平成25年度の主要事業を紹介します。

- ### 1 豊かな自然と潤いある環境を守り育てるまちづくり

 - 太陽光発電システム設置費補助事業 …… 2,400万円
住宅用太陽光発電システムの設置者に補助金を交付します。
- ### 2 安心して健康に暮らせる福祉のまちづくり

 - こども医療費支給事業 …… 5億2,562万円
0歳～中学校卒業まで通院・入院に掛かる医療費の助成を行います。
- ### 3 次代を担う人と文化を育むまちづくり

 - 花園公民館建設事業 …… 5億 5,784万円
花園公民館の建て替え工事を引き続き実施します。
 - 富岡製糸場と深谷の偉人パンフレット作成事業 …… 30万円
世界文化遺産への推薦が決定した富岡製糸場と、その建設に貢献した深谷の偉人について、富岡市と共同でパンフレットを作成します。
- ### 4 便利で機能的な都市づくり

 - 水道施設整備事業 …… 37億5,582万円
岡部浄水場・本田配水場の整備工事などを引き続き実施します。
 - 土地区画整理事業 …… 13億3,582万円
中央地区・国済寺地区・岡中央地区などの区画整理を進めます。
- ### 5 安全に暮らせるまちづくり

 - 消防救急デジタル無線移行事業 …… 1億7,230万円
消防救急無線をデジタル方式へ移行します。
 - 道路照明灯設置管理事業 …… 3,317万円
環境に配慮したLED照明灯の設置を進めます。
- ### 6 活力とにぎわいあふれる産業づくり

 - 工場等立地促進事業 …… 1億5,575万円
新たな雇用を創出するため、工場などを設置する事業者に奨励措置を講じます。
- ### 7 参画と交流による市民が主役のまちづくり

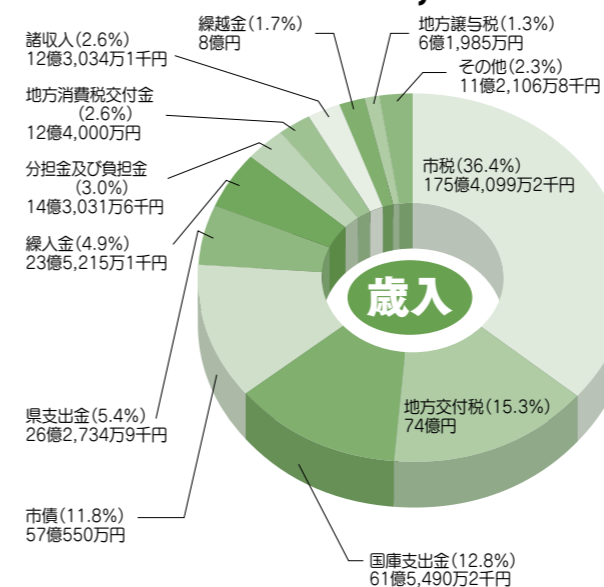
 - ガーデンシティ推進事業 …… 2,073万円
『全国花のまちづくり深谷大会』や『花フェスタ』など引き続き『花のまちづくり』を推進します。
- ### 8 将来を見据えた都市経営

 - 公共施設の在り方検討事業 …… 459万円
今後の公共施設のあり方を検討し、適正な施設配置を推進します。

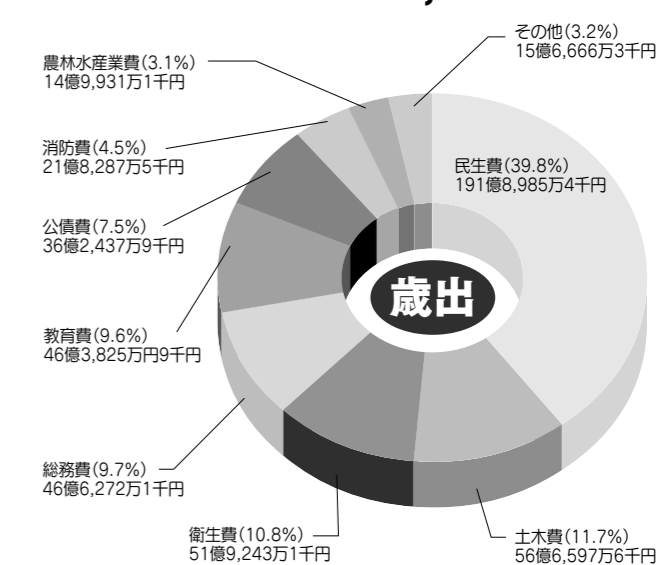
平成25年度

予算概要

一般会計歳入 ● 482億2,246万9千円



一般会計歳出 ● 482億2,246万9千円



※構成比は、小数第2位で四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

会計別予算一覧

【単位：千円・% (小数第2位四捨五入)】

区分	本年度予算額	前年度予算額	比較	比較
一般会計	48,222,469	45,467,156	2,755,313	6.1
国民健康保険特別会計	16,533,792	16,014,577	519,215	3.2
後期高齢者医療特別会計	2,229,324	2,158,970	70,354	3.3
農業集落排水事業特別会計	808,438	825,040	△ 16,602	△ 2.0
国済寺土地区画整理事業特別会計	907,974	1,011,657	△ 103,683	△ 10.2
岡中央土地区画整理事業特別会計	95,286	103,294	△ 8,008	△ 7.8
武川中央土地区画整理事業特別会計	0	83,275	△ 83,275	△ 100.0
小前田駅北西部土地区画整理事業特別会計	45,946	82,916	△ 36,970	△ 44.6
水道事業会計	7,338,338	7,001,839	336,499	4.8
下水道事業会計	3,629,426	3,847,810	△ 218,384	△ 5.7
小計	31,588,524	31,129,378	459,146	1.5
合計	79,810,993	76,596,534	3,214,459	4.2

【一般会計】市の会計の中心で、市の基本的な経費を取り扱う会計です。

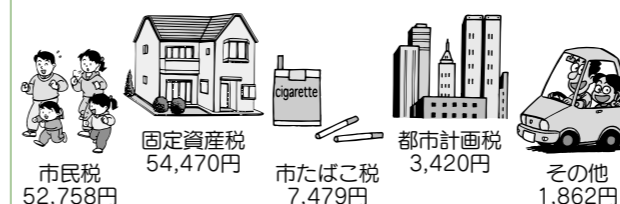
※△はマイナスを表します。

【特別会計】特定の資金で、一般会計と区別して事業を行う会計です。

市民の皆さん1人当たりが負担する税金

119,988円

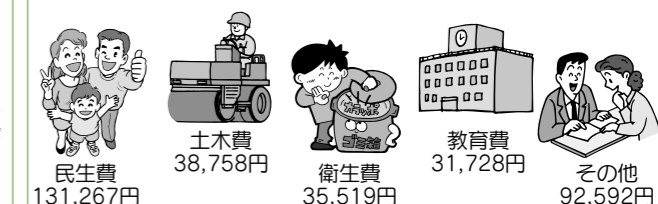
一般会計予算(4月1日現在の人口146,189人で換算)



市民の皆さん1人当たりに使われるお金

329,864円

一般会計予算(4月1日現在の人口146,189人で換算)



※表示単位未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

※「負担する税金」と「使われるお金」の差額は、国からの交付金などで賄われています。